

災害事例 (休業5)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	無し
年月日(曜日)時刻:場所	2022年11月25日(金)	9時40分	: 現場
職種:年齢:経験	鳶職	: 32才	: 10年
発災時の作業内容	建地をジョイントで繋げようとした際に、差し込むパイプとジョイントの間に左手をはさんでしまった。この時、パイプが半分しか挿さらなかったためバランスを崩してパイプが倒れ、左手小指を負傷した。		
傷病名:部位:程度	その他(切断)	: 左手小指	: 休業30日
事故の型:起因物	はさまれ、巻き込まれ	:	足場資材
原因	不安全な状態	・パイプの接続位置が高かった。	
	不安全な行動	・パイプを持つ位置が先端付近であり、指が先端より先に掛かっていた。	
	安全管理上の欠陥	・足場の組立て等作業主任者に作業状況を確認指導することの徹底が不足していた。	
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パイプ接続作業時には、①先端部付近を持たないことを教育する。</li> <li>②あらかじめ作業床を設置するなど作業しやすい体勢を作って、パイプとジョイントの位置関係がよく確認出来るようにする。</li> <li>・本事例を周知し、慣れた作業の中にもリスクがあることを再認識させる。</li> <li>・監督は、足場の組立て等作業主任者に作業状況を確認指導することを徹底する。</li> </ul>		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施		無し	
			